

手と手

地域教育コーディネーター
高井 美保子

防災体験学習を行いました (11月5日)

11月5日(金)に学年別に防災体験学習を行いました。

講師に NPO 法人ふるさと未来創造堂の中野様をお迎えし、避難所を開設するにあたっての自分たちにできることを考え、地域防災活動を担う一員としての自覚を持てるように体験学習をしました。

1年生は、「避難所運営ゲーム(HUG)」を体験しました。避難所の役割や開設基準を学び、巻東中学校が避難所になることを想定し、校舎図を使い、部屋割りの考え方や起こり得るトラブルの対応策を各グループで話し合いながら、たくさんの気づきを得ることができました。

2年生は、巻東中学校の防災倉庫の場所、備蓄品の確認をし、実際にダンボールベッドを組み立ての体験をしました。

3年生は、備蓄品を確認し、その使用方法や使用する場面を考え、非常食を実際に分配、試食し、非常時の困りごとを考えました。

防災体験活動を通して、「皆で協力する・工夫をする・自分で考えて行動すること」の大切さに気づくことができました。



☆今年度のお米の送り先☆

5月に田植えをし、9月には稲刈りをしたお米60kgを義援米として宮城県石巻市雄勝町にある公益財団法人MORIUMIUS(モリウミウス)へ贈りました。

石巻市雄勝町は、東日本大震災で町の8割が壊滅してしまいました。高台に残る築93年の旧桑浜小学校が複合体験施設のモリウミウスとして生まれ変わり、サステナビリティ(持続可能性)という考え方に基づいた、こどもたちにとっての学びの場となっています。

